

全学共通教育科目 履修申告上の注意事項 (2年生以上)

履修申告の詳細は、山梨大学HP「山梨大学 > キャンパスライフ > 履修申告」
(<https://www.yamanashi.ac.jp/campuslife/332>)及びCNS掲示を確認してく
ださい。

【履修登録単位数の上限設定】

履修登録が可能な単位数は、入学年度及び学部ごとに定められています。
入学時に配布された「学生便覧」の「GPA制度及び履修登録単位数の上限制度に関
する要項」で確認の上、履修申告してください。

【教養教育科目の履修制限】

教育学部、教育人間科学部、工学部、生命環境学部の学生は、教養教育科目（CA～
で始まる科目及び専門科目の番号4桁目を”K”に置き換えた科目（全学に開放して
いる専門科目））は、1学期に4科目8単位までしか履修できません。（集中講義
も含む。）これ以上履修申告しても、履修は認められませんので、注意してください。

【科目ナンバリング】

科目ナンバリングとは、学習内容の体系（内容、難度、履修順序）を表せるように科
目に番号を付して分類したものです。

詳細については、山梨大学HP「山梨大学 > 在学生の方 > 修学案内 > 科目ナンバリン
グ」（<http://www.yamanashi.ac.jp/campuslife/8445>）を参照してください。
科目ナンバリングによる新旧対照表についても掲載していますので、確認の上、履修
申告してください。

※ 「生活と健康Ⅰ」「英語A」「英語MA」「英語TC」「情報・数理科目」「教養
発展科目」以外の科目は、山梨大学HP掲載の予定定員一覧表に定員を記載してい
ます。前年度に抽選となった科目を確認できます。

相談窓口による履修手続きについて

Web 申告において履修申告できない科目については、履修申告期間内（4月15日（水）9：00から4月17日（金）13：00まで）に、Moodleにおいて希望している再履修科目等を回答してください。MoodleのURL等の詳細はCNSを通じてお知らせします。

令和2年度前期のMoodleで実施する最終相談窓口（全学共通教育科目の修正申告）は、「卒業又は卒論着手のため、変更が必須の学生」又は「抽選の結果、第1～第4希望すべて「選外」になった場合」等、対象学生を限定し実施するため、原則、履修追加ができません。履修申告を忘れていたり、履修登録ボタンを押し忘れていたりすると、令和2年度前期の授業を履修することができませんので、下記に従い、Web申告にて、必ず申告するようにしてください。

また、今回は4/15～4/17の履修申告後、残り定員のある科目が少ないと考えられますので、Web申告において、可能な限り第1希望から第4希望まで申告してください。

履修申告後は、登録内容を必ず確認してください（「6 履修申告登録内容の確認方法」参照）。

※ 全学共通教育科目の振替について

カリキュラムの変更により廃止された科目については、全学共通教育科目振替科目表に基づき、卒業要件単位の不足にならないよう履修申告してください。

1 人間形成科目

- ・「生活と健康Ⅰ」未取得の学生は、Web申告において必ず第1希望から希望順に履修申告してください。抽選の結果、すべて「選外」になった場合のみ、令和2年度前期はMoodleで実施する最終相談窓口（4月22日（水））で全学共通教育科目の履修追加を希望することができますが、残り定員より希望者が多い場合は抽選となります。
- ・キャリア形成科目未取得の学生は、全学共通教育科目振替科目表を必ず確認し、今回、キャリア形成科目を履修する場合は、Web申告において、履修申告してください。抽選の結果、すべて「選外」になった場合のみ、令和2年度前期はMoodleで実施する最終相談窓口（4月22日（水））で全学共通教育科目の履修追加を希望することができますが、残り定員より希望者が多い場合は抽選となります。

2 語学教育科目

（英語Aについて）

- ・未取得の学生は、Web申告において履修申告できませんので、相談窓口による履修手続きを行ってください。
- ・対象クラス（学部又は学科指定のクラス）の科目が履修できない場合のみ、他のクラスの履修を認める場合があります。相談窓口による履修手続きにおいて「対象クラス（学部又は学科指定）の科目が履修できない理由」を回答してください。

（英語TCについて）平成25年度以降入学の工学部学生対象科目

- ・2年次生は、自動登録されるため履修申告の必要はありません。
- ・3～8年次生は、Web申告において履修申告できませんので、相談窓口による履修手続きを行ってください。
- ・9年次生以上は、履修申告できません。

(英語 MC について) 医学科学生対象科目

履修希望者は、Web 申告において必ず第1希望から希望順に履修申告してください。

(未習外国語初級について)

- ・ ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語の初級Ⅰを未修得の学生は、Web 申告において履修申告ができませんので、相談窓口による履修手続きを行ってください。
- ・ 未習外国語初級は、Ⅰ、Ⅱの順序で履修しなければなりません。
- ・ 中国語又はスペイン語は、前期に1クラスずつ初級Ⅱを開講します。前期履修を希望する場合は、Web 申告において履修申告してください。後期に履修も可能です。
- ・ ドイツ語とフランス語は、前期に初級Ⅱを開講していませんので、後期に履修してください。

(未習外国語演習Ⅰについて)

- ・ 語学力向上のため履修は可能ですが、初級Ⅰと同時に履修しなければなりません。
- ・ Web 申告において履修申告できませんので、相談窓口による履修手続きを行ってください。この場合、初級Ⅰも令和2年度前期に相談窓口による履修手続きを行うことが条件です。

(総合英語、英語リーディング・ライティング、英語オーラルコミュニケーションについて)

- ・ 2年次生は、Web 申告において履修申告してください。1年次の英語A及びBによってレベル分けを行っており、履修できる科目は決まっています。Web 申告において表示される対象クラス(下記参照)の科目のみ履修可能です。
- ・ 3年次生以上は、Web 申告において履修申告できませんので、相談窓口による履修手続きを行ってください。

○ 「総合英語」を履修できる学生

2～8年次生：1年次に「英語A初級・B初級」を履修した学生

○ 上級指定のない「英語リーディング・ライティング」「英語オーラルコミュニケーション」を履修できる学生

2年次生：1年次に「英語A中級・英語B中級」を履修した学生

3年次生以上：1年次に「英語A上級・B上級」又は「英語AⅢ・BⅢ」を履修した学生も履修を認める。

○ 「英語リーディング・ライティング(上級)」「英語オーラルコミュニケーション(上級)」を履修できる学生

2年次生：1年次に「英語A上級・英語B上級」を履修した学生又は「英語A・B」が単位認定された学生

3年次生以上：1年次に「英語A上級・英語B上級」を履修した学生又は「英語A・B」が単位認定された学生も履修を認める。

- 3年次以上で、対象クラス（学部又は学科指定のクラス）の科目が履修できない場合のみ、他のクラスの履修を認める場合があります。相談窓口による履修手続きにおいて「対象クラス（学部又は学科指定）の科目が履修できない理由」を回答してください。

（「e-ラーニングⅠ」「e-ラーニングⅡ」について）

- ・ 前期・水曜日・5限「e-ラーニングⅠ」と後期・水曜日・5限「e-ラーニングⅡ」は、ペアで履修する科目です。

（語学教育科目のクラス指定について）

2年次生は、対象クラスの科目しか履修できません。

ただし、3年次以上で、対象クラスの科目が履修できない場合のみ、他のクラスの履修を認める場合があります。その場合は、相談窓口による履修手続きを行ってください。

（同一科目名の履修について）

- ・ 英語の「総合英語」、「英語リーディング・ライティング」、「英語オーラルコミュニケーション」に関しては、同じ科目名でも時間割番号6桁目（旧時間割番号は7桁目）のアルファベット及び担当教員が異なれば、同一科目名の履修に対して単位が認められます。
- ・ ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語の中級に関しては、時間割番号7桁目（旧時間割番号も7桁目）のアルファベットが異なれば同一科目名の履修に対して単位が認められます。

ただし、初級で履修したものと同一言語とし、初級と異なる外国語を取得した場合、全学共通教育科目の単位（卒業要件の単位）としては認められません。

3 教養教育科目

- ・ 履修規程に沿って履修申告してください。
- ・ 履修年次が2年次の教養発展科目は、自動的に登録されるため、履修申告の必要はありません。
（令和2年度前期は教育学部、機械工学科、電気電子工学科、コンピュータ理工学科、地域食物科学科が対象）
- ・ 教育学部学生は、2月に行った履修希望調査の抽選結果が表示されていますので、確認してください。

4 全学開講教職科目（平成24～30年度入学の工学部及び生命環境学部学生対象科目）

- ・ **Web申告において履修申告できません。**
- ・ 履修希望者は、履修申告期間内（4月15日（水）9:00から4月17日（金）13:00まで）に、**Moodleにおいて希望している全学開講教職科目を回答してください。****MoodleのURL等の詳細はCNSを通じてお知らせします。**
- ・ 同一時限に他の科目をWeb申告において、履修申告していないことを確認してください。
- ・ 授業定員より希望者が多い場合は**抽選**となります。
中等理科教育法Ⅰ：授業定員15名、その他の科目：授業定員30名

5 集中講義

- ・ 集中講義の履修申告方法等に関しては、CNSを通じてお知らせします。掲示内容に従って履修をしてください。なお、掲示期間は集中講義ごとに異なりますので注意してください。

6 履修申告登録内容の確認方法

履修申告画面の「登録」ボタンをクリックすると、学籍番号@yamanashi.ac.jp宛てにメールを配信します。

- ① メールを確認するにはYINS-CNSにリンクしている「Webメール（Office365）」をクリックしてください。
- ② Webメール（Office365）のログイン画面が表示されますので、学生証と一緒に配付されたログインIDとパスワードを入力して、サインインをクリックします。
- ③ Webメール（Office365）トップページが表示されます。タイトル名が「Web履修申告の登録が完了しました」となっているメールが履修登録の確認メールですので、メール本文のURLから履修申告の登録内容を確認します。

7 最終相談窓口（全学共通教育科目の修正申告）

- ・ 令和2年度前期はMoodleで行います。
- ・ 受付日時は4月22日（水）9:00～15:00（時間厳守）です。
- ・ 下記の対象学生のみ、全学共通教育科目の履修追加又は削除を希望することができます。
- ・ は削除を希望することができます。
 - ① 卒業又は卒論着手のため、変更が必須の学生
 - ② 抽選の結果、第1～第4希望がすべて「選外」になった学生
 - ③ 抽選の結果、未習外国語の「初級Ⅰ」と「演習Ⅰ」の言語が異なり、「演習Ⅰ」の履修削除を希望する学生
 - ④ 未習外国語演習科目のキャンセル待ちを希望する学生
- ただし、原則として、履修希望者が残り定員を超えた場合は抽選となります。
- ・ 最終相談窓口では、残り定員のある科目のみ履修希望が可能です。4月21日（火）に更新される全学共通教育科目残り定員一覧表を確認の上、履修追加を希望する科目をMoodleで回答してください。
- ・ 抽選となった未習外国語の演習科目は、履修削除が発生した場合、抽選により定員まで補充を行います。【キャンセル待ち】
- ・ MoodleのURL等の最終相談窓口の方法等の詳細は、CNSを通じてお知らせします。

今回の履修申告において抽選に外れ、希望していた科目を履修できなかった場合は、令和2年度後期以降に履修するようお願いいたします。全学共通教育科目（「生活と健康Ⅰ」又は「未習外国語初級Ⅰ」等の年次指定のある必修科目は除く。）の単位を、令和2年度前期に全て修得する必要はありませんので、卒業時（工学部は卒論着手時）までに単位を修得してください。